

# 実地棚卸方法の見直しによる 業務改善・環境改善

---

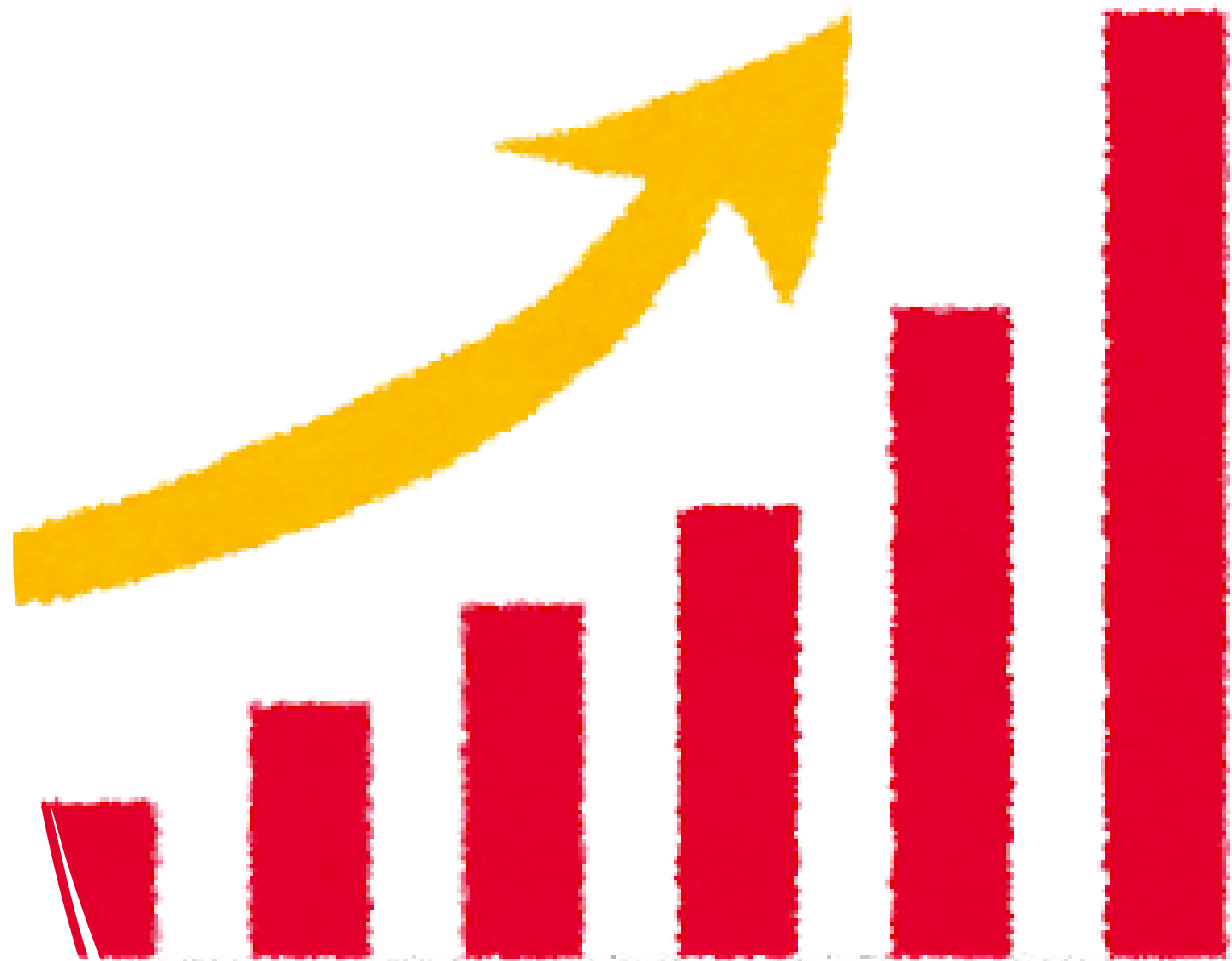
富士精工株式会社 経営企画部

実地棚卸事務局

# 生産性への 貢献

---

- 作業時間圧縮による工数削減  
(3,300時間⇒1,200時間)
- 棚卸原票使用量減による経費削減  
(1,640冊⇒330冊)



# 環境への貢献

---

- 棚卸原票の使用量削減  
(1,310冊:74,670g)
- 作業時間圧縮による電気代などの節減



# 棚卸への思い

---



めんどろ

手書きが大変

まちがえる

時間がかかる

残業がいや

売上に  
つながらない

# 棚卸への思い

---



**全部正解！**

時間がかかる

残業がいや

売上に  
つながらない

まちがえる

# きっかけは

---

IT統括課（現DX推進室）のメンバーの  
発言

「めんどくさいことしてますね」

「システム使えば簡単にできますよ」



# 実施した改革

---

- バーコード方式の採用  
主に商品・製品、仕掛品の棚卸
- リスト方式の採用  
主に買入部品の棚卸



# 従来の 棚卸原票

棚卸原票  
電算仕掛品

事業所	01 本社	03 熊本工場	04 鹿児島工場
原価部門	ビジネスユニット	移動表No.	
品番			
数量			

- 0 組付け品でない
- 1 組付品
- 1 組付品の場合
- 1 揃っている
- 2 揃っていない
- 2 揃っていない場合
- 構成部品 (葉番)

001 002 003 004 005 006 007 008 009 010 011 012 013 014 015  
016 017 018 019 020 021 022 023 024 025 026 027 028 029 030  
031 032 033 034 035 036 037 038 039 040 041 042 043 044 045  
046 047 048 049 050 051 052 053 054 055 056 057 058 059 060  
061 062 063 064 065 066 067 068 069 070 071 072 073 074 075

記入者	検数者	責任者

No. 123456



# 従来の 棚卸原票

- 入力項目が多い
- ナンバリングによる実物管理

棚卸原票  
電算仕掛品

事業所	01 本社	03 熊本工場	04 鹿児島工場											
原価部門	ビジネスユニット	移動表No.												
品番														
数量														
0 組付け品でない	1 組付品													
1 組付品の場合	1 揃っている	2 揃っていない												
2 揃っていない場合	構成部品 (葉番)													
001	002	003	004	005	006	007	008	009	010	011	012	013	014	015
016	017	018	019	020	021	022	023	024	025	026	027	028	029	030
031	032	033	034	035	036	037	038	039	040	041	042	043	044	045
046	047	048	049	050	051	052	053	054	055	056	057	058	059	060
061	062	063	064	065	066	067	068	069	070	071	072	073	074	075
										記入者	検数者	責任者		

No. 123456

# 苦勞したこと

---

## ①現場から理解されない

「今までのやり方を変えたくない」  
「バーコードを読み間違えたらどうするんだ」

## ②安定的なシステムの構築

使いやすい画面、操作感



# 実際の 入力画面

入力回数・内容を減らすように工夫

- 上段（社員コード、事業所、原価部門、棚卸場所）は、棚ごとに入力
- 下段の移動表No.はバーコードで読み取り、検数のみ入力

棚卸データ作成

ユーザー情報

社員コード:  事業所:  原価部門:

棚卸場所:

検数入力開始

閉じる

WSID:

処理日:

処理時間:

棚卸検数入力

移動票No. :  -  x

検数:

処理ステータス:  処理済件数:

7	8	9
4	5	6
1	2	3
0	Clear	

# 目標

---

- 棚卸の電算化率：100%  
(現在は77%)
- 棚卸総工数：0時間  
(現在は1,200時間)



ご清聴  
ありがとうございました

